

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社アットアイパス
所在地	福岡市博多区博多駅東 2-17-5 A.R.Kビル 2F
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	情報通信業
電話番号	092-483-3551
ホームページ	https://atipas.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	社員エンゲージメント向上を経営理念とし、エンゲージメントスコア達成を目的とした各種施策に取り組んでいます。 ・特別制度（資格取得奨励制度、書籍購入支援制度、社内ベンチャー制度） ・テレワークの導入と通信費/光熱費費用補助 ・特別休暇（結婚休暇、配偶者出産休暇等）、育児休業 ・ワークライフバランスを重視した仕事の割り振り ・各種手当（資格手当、家族手当、役職手当）		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢や身体状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・シニア世代のエンジニアが力を発揮できるような案件の開拓(ローコード開発やRPA等)に努めている。 ・外国人の採用実績もあり、今後も採用を検討していきたい。						○			○	○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・現在約半数の社員がテレワークしており、在宅勤務費用補助として通信費、光熱費等の補填として一部補助している。 ・フレックスタイム制を採用しており、またフレキシブルタイムでの時差出退勤できるようにしている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を意識した仕事の確保や取り組みに努めている。						○			○	○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。 ・就業規則にもハラスメント防止の条項を設けている。						○			○	○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・メンタルヘルス不調とならないよう具体的に取組みを行っている。 ・健康問題がある場合は、相談/指導/アドバイスをを行っている。				○		○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・スキルアップのための資格取得奨励制度を実施している。 ・スキルアップのための書籍購入制度を実施している。 ・職場体験やインターンシップを受け入れている。					○	○			○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・ダンボール等の廃品回収へ適切に出している。				○			○				○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール/ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・社員の移動(通勤)は、原則、公共機関としている。							○					○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・ペーパーレスを推進し、取引先へも電子ファイルでの運用を提案している。 ・会社の物品購入時、レジ袋(プラスチック製買い物袋)は利用しないよう取り組んでいる。							○					○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・来客のための飲料を毎日準備することとはせず、来客予定が入った際のみ準備するようにしている。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・製品、サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、サポート窓口を設置している。				○								○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・教育機関向けや社会課題を解決するシステム/ソフトウェアの開発に参画している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。									○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・グループウェアで緊急連絡チャンネルを作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。										○		○		○			○